



青垣生涯学習センターで弥生土器づくり体験が開催されました。陶芸家の先生にも教わりながら、唐古・鍵遺跡の人々が使用していた弥生土器を実際に製作しました。参加者それぞれの個性あふれる形と模様の弥生土器が完成し、参加者は土器の仕上がりに満足そうでした。

5/  
31

## 古代のものづくり 弥生土器づくり体験



イベント広場の噴水稼働開始に合わせ、絵本の読み聞かせやシャボン玉ショー、駄菓子販売などの親子で楽しめるイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。

カウントダウンとともに噴水が勢いよく噴き上がると、子どもたちは歓声を上げて水遊びを楽しんでいました。

6/  
7

## 噴水スタート！ 「わくわくふんすいスタート！」



たわらもと吹奏楽団 第20回弥生の里コンサートが弥生の里ホールで開催されました。田原本中学校・北中学校吹奏楽部合同演奏や、たわらもと吹奏楽団ダンスユニット「キューティーズ」、ユン ファソンさん（トランペット奏者）との共演も行われ、会場は熱気に包まれました。

6/  
8

## 音楽に包まれるひととき 第20回弥生の里コンサート



町民の声を町政に反映させるため、町議会として初の試みである「町民の皆様との意見交換会」が開催されました。議会からの報告後、「政治を身近に感じてもらうには」をメインテーマに行われたグループ討議では、活発な意見が交わされました。

詳細は  
こちら



4/  
26

## 開かれた議会をめざして 「第1回町民の皆様との意見交換会」



「田原本町自衛官募集相談員委嘱式」が行われ、1人が委嘱されました。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間です。地域の事情に精通する募集相談員として、志願者への情報提供、募集広報活動の援助など安定した入隊者の確保と募集基盤の育成に尽力いただきます。

5/  
19

## 国を守りたい思いを応援 田原本町自衛官募集相談員委嘱式



「田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会」が開催されました。この委員会は、学識経験者や自治会・PTAの代表などで構成され、子どもたちがより良い教育環境の中で効果的な教育が受けられるよう、今後、中学校・幼稚園の再配置の諮問に対する答申が出される予定です。

5/  
23

## 中学校・幼稚園の再配置 田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会

## 町長 メッセージ

Vol.15



町長活動記録

### こども<sup>まる</sup>GoTo プロジェクト 2.0

昨年6月から進めてきた「こども<sup>まる</sup>GoTo プロジェクト」を強化し、相談体制の拡充や一時預かりの定期利用化の拡充(週2→週5)などの取組を新たに進めます(詳細は本紙2～3ページ)。

また、経済的支援として、本町独自の保育園や幼稚園などの副食費無償化(6万円/年)などに加えて、本年度からは不妊治療費助成や紙おむつ等の無料収集を始めます。また、新たに居場所づくりを進めていただける方々への助成や、町で最も魅力ある公園を目指して防災機能を有するインクルーシブ公園の整備を進めます。今後も、子育て環境を充実するために多角的な検討を進めていくとともに、待機児童対策を一層進めるために、来年度には80人規模の新たな保育枠を確保できるよう、新たな保育施設の整備や認定こども園の保育利用枠の拡大を検討してまいります。

### 行政としての説明責任

行政における全ての責任は申し上げるまでもなく私にあります。就任前の意思決定であっても、風が吹いても雨が降っても、それらについて説明をし尽くす覚悟をもって事に臨んでおります。しかしながら、昨今の懸念として、故意に情報が切り取られ、住民の皆さんに不要な分断を生んでいる状況が認められます。故意に切り取られた情報を発信する目的は甚だ理解に苦しみますが、こういった言辞は住民の皆さんの心情を無意味にかき乱すこととなりますので、この現実を直視し、我々としても住民の皆さんに正確な説明を一層心掛けてまいりたいと考えております。

この現実を十分に御理解いただき、適切な情報の取捨選択に努めていただくよう、どうかよろしく願いいたします(今後、よくいただく御質問に、下記「これってどうなの? 役場が答えます!」コーナーにてお答えしてまいります)。

## これってどうなの? 役場が答えます!

Q

行政サービスを維持するために、町の収入をもっと増やす努力をしていますか?

人口が減っていく中、町税の大幅増は見込めませんが、昨年度はふるさと納税が過去最高の9000万円(前年度比3000万円増)となり、また、これまでできていなかった基金(貯金)の運用(利子収入500万円/年)を始めました。本年度は「かせぐ地域課」を新たに設置し、地域の収入・町の収入を増やす取組を加速します。

A

Q

町には貯金はあるの?

町の予算規模に比べれば十分な基金(貯金)があります。また、21億円規模の財政効果を見込む行財政改革を断行しており、本年度予算上は基金を取り崩していますが、全額積み戻す予定であり、9年ぶりに基金の取り崩しをしない予算編成を達成見込みです(元々充當予定の事業は除きます)。

A

Q

京奈和自動車道(仮称)田原本インターチェンジはできるの?

田原本インターチェンジは、和歌山方面との乗降のために整備される予定です。しかしながら、具体的な供用開始時期は発表されておらず、10年以上先となる見込みです。町としては要望活動を強化し、本年5月に国土交通大臣や財務副大臣に直接お会いするなど、早期整備のお願いをしています。

A

Q

保育園に払う町のお金が増えているってほんと?

保育園などを整備し利用児童数が増えていることや、制度改正などにより負担が増えています。今後も待機児童の解消のために、新保育園の設置などを検討しており、費用は増える見込みです。保育需要に応じた保育枠の確保のために投資を進める一方で、全ての事業において併せて見直しも実施してまいります。

A